

監 査 報 告 書

令和 6 年 4 月 16 日

公益財団法人 仁科記念財団
理事長 梶田 隆章 殿

公益財団法人 仁科記念財団

監事 荒船次郎 
荒 船 次 郎

私は、令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日までの令和 5 年度
における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法と概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査
手続きを用いて、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の
報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、業
務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、並びに収支計算書は、
会計帳簿の記載金額と一致し、法人の財政状態、財産の変動、並びに収支の
状況を正しく示していると認める。
- (2) 事業報告の内容は、事実であると認める。
- (3) 理事の業務執行において、不正の行為または法令もしくは寄付行為に違
反する重大な事実はないと認める。

以上